

## 令和3年(1~6月) 交通事故発生状況(速報)

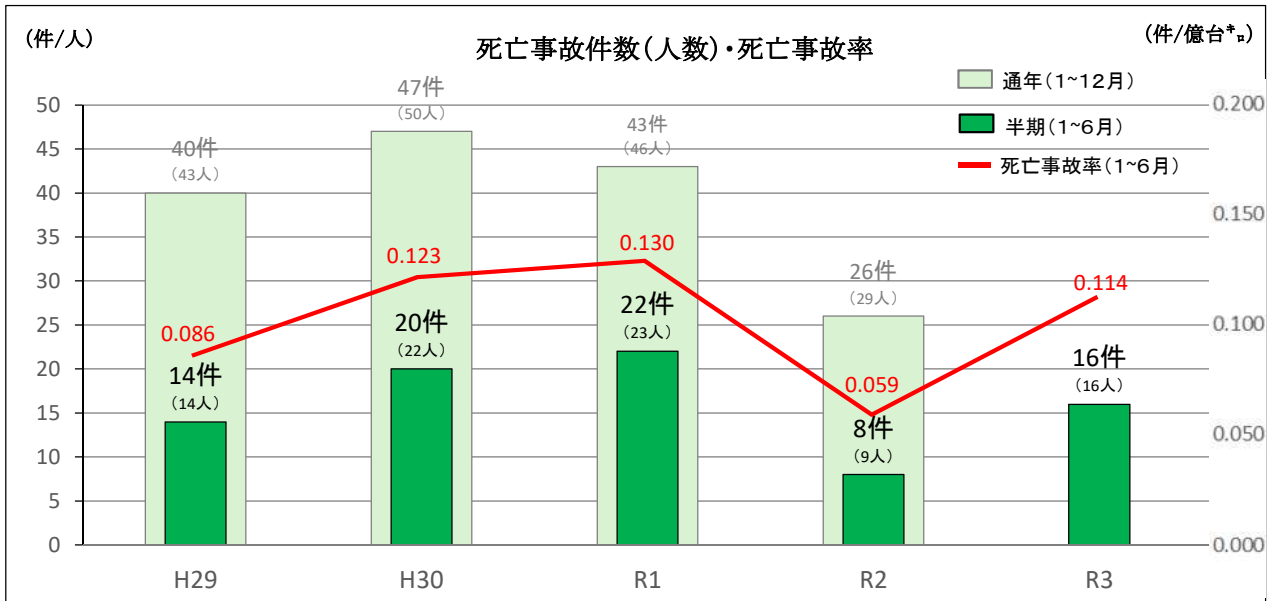
NEXCO東日本(東京都千代田区)管内において、令和3年1月1日~令和3年6月30日に発生した交通事故件数等について取りまとめましたので報告いたします。

NEXCO東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んで参ります。

注) 資料中の値はNEXCO東日本調べの速報値を用いています。また、グラフのR3の数値は上半期の値です。

### 1 死亡事故(過去5年間)

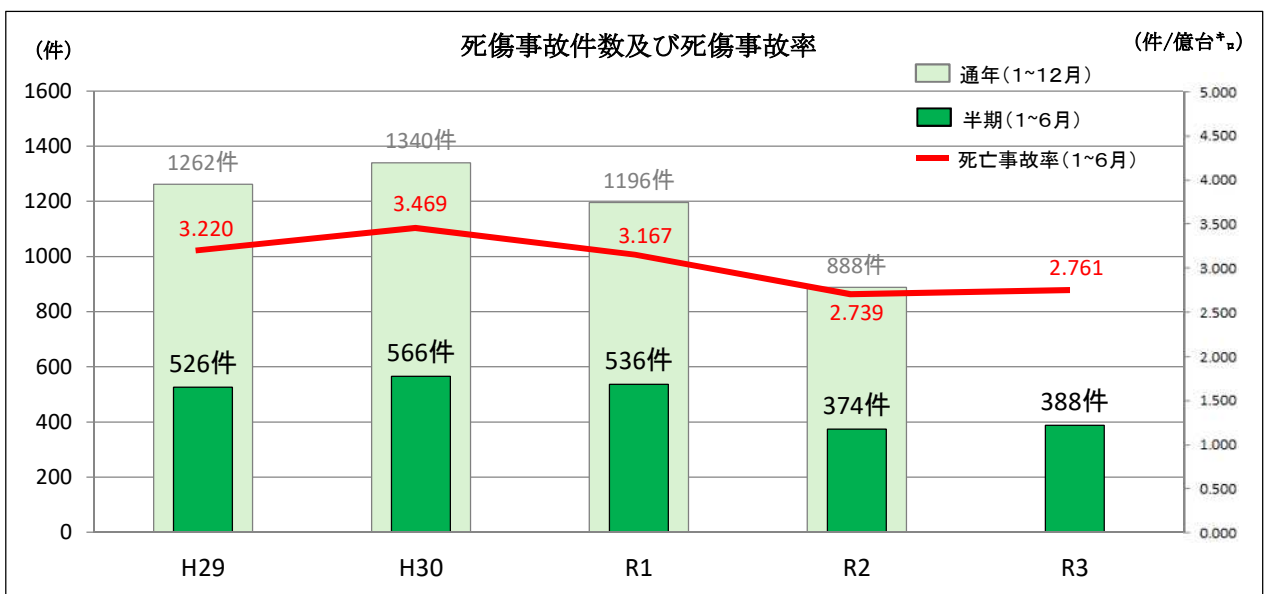
(NEXCO東日本調べ 速報値)



・死亡事故件数 : 対R2年同期比 +8件 ・死亡事故人数 : 対R2年同期比 +7人  
・死亡事故率 : 対R2年同期比 +0.055件/億台<sup>\*a</sup>

### 2 死傷事故(過去5年間)

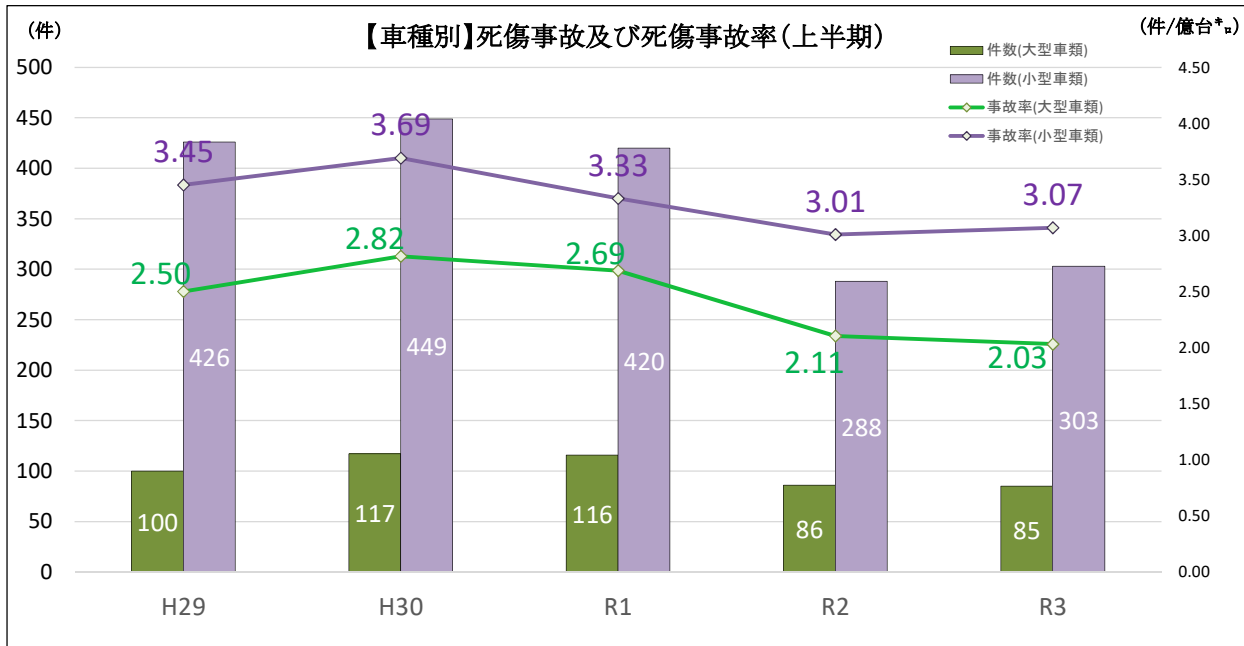
(NEXCO東日本調べ 速報値)



・死傷事故件数 : 対R2年同期比 +14件 ・死傷事故率 : 対R2年同期比 +0.022件/億台

### 3 【車種別】死傷事故件数及び死傷事故率(上半期)

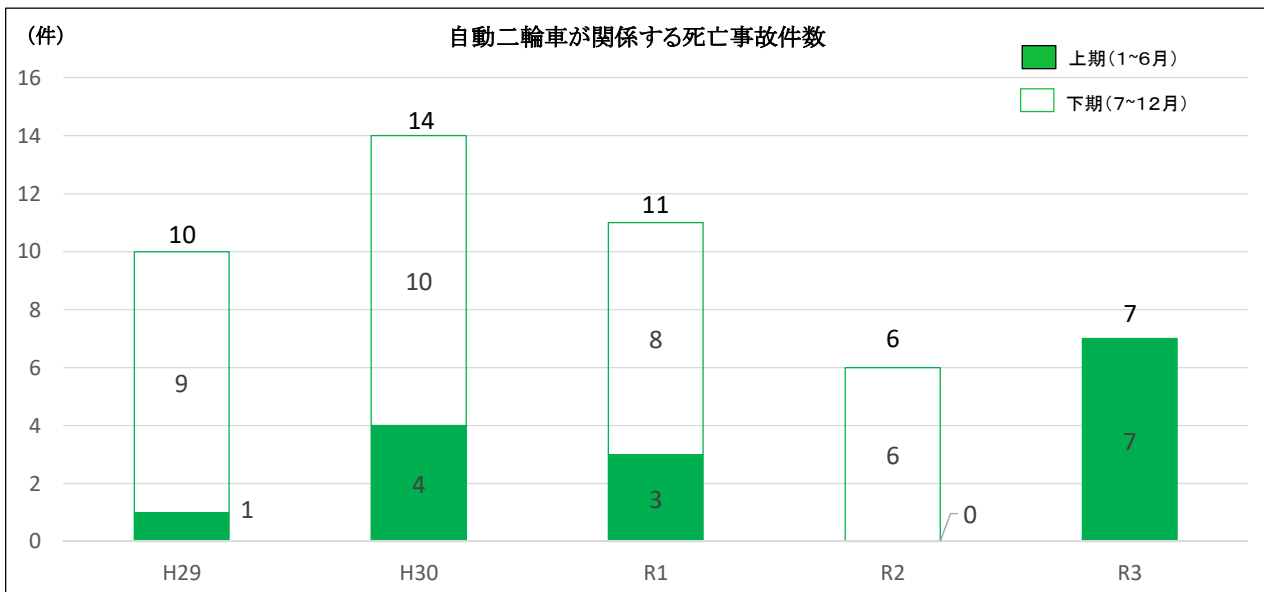
(NEXCO東日本調べ 速報値)



- ・死傷事故件数: 対R2年同期比 小型車類+15件、大型車類▲1件
- ・死傷事故率: 対R2年同期比 小型車類+0.06件/億台<sup>※</sup>、大型車類▲0.08件/億台<sup>※</sup>

### 4 自動二輪車が関係する死亡事故件数

(NEXCO東日本調べ 速報値)



- ・死亡事故件数: 対R2年同期比 (+7件)
- ・R3年上半期の死亡事故件数(7件)は上半期としては過去(H18年以降)最多。

# 令和3年（1～6月）の死亡事故の要因・事例

◆自動二輪車の死亡事故が上半期としては過去最多◆

◆自動二輪車の交通死亡事故件数 7件（+7件）

（ ）は前年同期比、NEXCO東日本調べ（速報）

## 【事故事例】

R3.3	横浜新道	走行車線走行中の普通貨物車が、後方の安全確認を怠り、追越車線（右）へ進路変更した際、当該追越車線を走行していた自動二輪に衝突したものの。
R3.4	関越道	走行車線走行中の自動二輪が、追越車線（右）に進路変更した際、ハンドル操作を誤り、中央分離帯に衝突したものの。
R3.4	東北道	追越車線走行中の自動二輪が、前方の安全確認を怠り、事故で停止中の車両に衝突し、運転手が投げ出され、後方から走行してきた車両に轢かれたものの。
R3.6	関越道	本線料金所を通過した自動二輪が、第一走行車線に合流（右へ進路変更）した際、周囲の安全確認を怠り、本線料金所を通過し、第一走行車線に進入しようと（左に）車線変更したトレーラーに巻き込まれたものの。

**「自動二輪」**は、事故の際に体を守るものがないため、重大な事故につながりやすくなります。  
あごひもの確実な結着・プロテクター装着・基本姿勢の励行による安全運転をお願いいたします。

速度を控え前方に注意して走行しましょう



前後の状況を確認しましょう



インターチェンジやサービスエリアなどの合流部では注意が必要です。

